

第 14 回 MM(モビリティ・マネジメント)技術講習会

都市交通や交通対策を担当する自治体の担当者等、モビリティ・マネジメント(MM)推進に関わる関係各位が、技術的知識を効率的に習得していただくことを目的として、MM についての技術講習会を行います。

この講習会では、全国の MM 事例や基礎的な技術手法について、学識経験者や行政担当者より講習することを通じて、各地域で MM 実務を主体的に推進する人材、ならびに各種 MM の取組みに対してアドバイス可能な人材の育成を図ります。

■プログラム■

(2022 年 6 月 30 日・7 月 1 日(2 日間)・於 コモレ四谷タワーコンファレンス)

コロナウイルス感染症対策として、プログラムの一部をオンライン形式とすることや、会場参加とオンライン参加を併用すること等を検討しております。詳細は決定次第ご案内いたします。

(1)モビリティ・マネジメント概論

MM の考え方と行動変容についての基礎知識や、MM の実務的な基礎知識（居住者 MM、職場 MM、学校教育 MM、利用促進 MM 等）を学びます。

(2)MM 実施に係る基礎技術

どのような対象に、どのような手法を用いて働きかけるか、MM 施策実施時の考え方に関する「目指す目標に合わせた MM の選び方」をはじめ、「MM 関連グッズの意義と活用のポイント」、「MM 実施の効果計測のポイント」などについて学びます。

(3)MM 事例紹介(その 1)

全国の自治体における MM 取組み事例について、実際に MM の実施に関わった行政担当者から成功のポイントや取組みにあたって苦労した点などを学びます。

(4)実務における MM の推進に向けて(講演)

(5)MM に係るワークショップ

MM の実施にあたっての具体的な課題や困りごとなどについての討論や教育現場での実践事例の体験（例：フードマイレージ）などを行います。

(6)MM 事例紹介(その 2)

民間企業の取組み事例（エコ通勤等）や学校教育 MM の事例紹介から、取組みを進める上でのポイントなどを学びます。

(7)MM 実施に関わる国土交通省の制度

MM 実施に関わる国土交通省の制度の活用方法について学びます。

※定員 100 名、参加費 12,000 円（テキスト代含む）。

※会場、日時、開催形式、プログラム等が確定しましたら、詳細をご案内する予定です。